

- 図書館の仕事紹介
- 私のお薦め本 第19回
望月教授が紹介します
- 図書館からのお知らせ



図書館の仕事紹介「私たちこんな事もしてます」

みなさんは『図書館の仕事』と聞いて何を思い浮かべるでしょうか？真っ先に思い浮かぶのは、カウンターでピピッとバーコードをなぞる貸出や、返却された資料を書棚に戻す姿ではないでしょうか。もちろん、これらは図書館の基本中の基本の仕事ですが、実は私たち他にもいろいろやっています。

◎データベース検索方法案内

さる2月4日（火）臨床実習学序論の1コマで、医学科4年生を対象に医学中央雑誌とPubmedの検索について講義&実習を行いました。



図書館では医学科4年生の他に、看護学科3年生、医大病院の看護師の方にも論文データベースの使い方や、電子ジャーナルの使い方をご案内しています。

【個人やグループでの説明会もお受けしています。ご希望の方は、図書館カウンターまでお気軽にご相談ください】

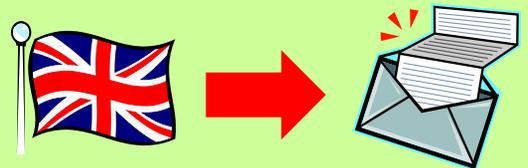
医中誌やPubmedは、医師や看護師になるとよく使う基本的な論文データベースです。学生の間はピンとこないかもしれませんが、働き始めると、ゆっくり検索を学ぶ時間は取りにくくなります。時間に余裕のある学生のうちに、使い方の基本を押さえておくことをお薦めします。



◎他大学図書館・国立国会図書館・英国図書館 (British Library) などからのコピー取り寄せ

「あの論文読みたいけど、うちの図書館に無いからなあ…（涙）」と諦めている、そのアナタ！有料ですが他大学の図書館からコピーを取ることができます。他大学で手に入らない時は国立国会図書館、さらに国内で手に入らない時はイギリスの英国図書館 (British Library) からも取り寄せることが可能です。

【海外取り寄せは、時間とお金がかかります。依頼される場合は、どちらにも余裕をお持ちください】



◎学位論文をAMCoR (アンコル) に登録

昨年学位規則が改正され、日本の大学に提出された学位論文は、特別な場合を除き、学位取得者が全文を公開することが義務化されました。

それにともない、旭川医科大学では機関リポジトリAMCoR (アンコル) で学位論文全文を公開できます。登録作業は図書館が代行しています。

【AMCoRは学位論文だけでなく、本学の研究成果である学術雑誌論文の原稿・教材・学術資料などを積極的に収集しています。論文等を投稿されたら、図書館にもご連絡をお願いします】



